

城下町で聴く

広聴活動のページ

コロナの影響で、自治会や各種団体、市民グループの皆さんと、従来の「わがまちトーク」を開催しにくい状況が続く中、市議会広聴部会は、少しでも市民の声を聴くために各地を歩いてまわっています。

風情のある
まちなみを
どう残す？

安全・安心に
暮らせる
住みよいまちに！

にぎわい
づくりの
必要性は？



今回は城下町（柳町・本町・旅籠町など）を訪ねました。お一人お一人のご意見が地域の現状や願いとかみ合っているのか？出された声を自治会の方にもお伝えして、ご意見をいただきました。

（5月に実施）

まちの人の声

城下町を観光地として生かし、イベント以外の日も人が立ち寄る仕組みがほしい。

亀岡祭以外のイベントを増やしたらどうか。より多くの人が集まる休日がよい。

スタンプラリーやライトアップなどを取り入れてほしい。

古民家が少なくなり、城下町の景観を維持しにくくなっている。昔からの自営業の方も少なくなっている。古民家のまちなみを守るための施策があるとうよい。

若い人が離れており、空き家も多いので、まちの活性化が難しい。

道路の凹凸で歩行がしにくい箇所がある。

聴いた声を 自治会に伝えました

「歴史的なまち並みを残したまちづくり」を目指して、2年間勉強し、視察にも行ってきましたが、なかなか思うように進まず、危機感を感じています。

これからは、城下町の風情を、生きたまち並みとして守り、テーマを定めて、地域と行政が一体となり、スピーディーに取り組を進めていきたいです。

亀岡地区中部自治会会長
竹内光雄さん

ご協力いただいた全ての皆さんに感謝いたします。一つの課題にも様々な意見や考え方があり、今回伺ったご意見が、地域の実情に合っているのか、自治会など地域の総意としての要求になっているのか、議会はこれらの声を行政にどうつなぐのか、議会としてできることは何か、など課題も大きいと実感しました。今後、目的やテーマをしっかりと定めて、ご意見を聞きにまいります。

※頁右下に今後の広聴活動の予定を載せています。

※今後の広聴活動の予定は以下の通りです。

7月～8月

- 環境の取組について
- 観光の取組について

10月～11月

- 今後の農業について
- 市内の交通状況について

☆意見交換などのご希望があればお知らせください。